

部局名	産業活力部	所属名	産業政策課	所属長名	五十嵐 照雄	電 話	483-1151 内線3555
-----	-------	-----	-------	------	--------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	4043		事務事業名称	産業政策事業					短縮コード	経常	4043	臨時	4097
予算区分	会計	01	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	01	商工総務費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		八千代市産業振興基本条例、八千代市補助金等交付規則、八千代ふるさと親子祭補助金交付要綱、八千代どーんと祭補助金交付要綱							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
八千代市産業振興審議会を設置し、事業者などと産業振興に関する事項を審議した。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	05	産業活力都市をめざして						
経済のグローバル化、急速な少子高齢化の進展、個人消費の低迷。					大項目（節）	02	商工業						
					中 項 目	01	商工業						
					小項目（施策）	01	商業の振興						
						02	工業の振興						
					細 項 目	03	賑わいのある商店街の形成						
						03	地域資源を活用した産業の創造						
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		平成14年3月 ～ 平成22年3月		計画事業費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	事業者 八千代ふるさと親子祭実行委員会 八千代どーんと祭実行委員会							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成21年度に実際に行ったこと： 産業振興審議会の開催 八千代ふるさと親子祭の共催、八千代どーんと祭の後援 やちよ良いとこ教え隊隊員募集、市役所屋上開放							
	※平成22年度に計画していること： 産業振興審議会の開催 やちよ良いとこマップの更新 八千代ふるさと親子祭の共催、八千代どーんと祭の後援 やちよ良いとこ教え隊隊員募集、市役所屋上開放							
意図 （何を狙っているのか）	事業者の経営の向上及び改善に向けた自助努力の促進 交流人口の増加							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	20年度	21年度		22年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	補助金交付先	団体	2	2	2	2	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	ふるさと親子祭及びどーんと祭開催に関する会議出席	回	20	20	16	20	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	ふるさと親子祭及びどーんと祭来場者数	人	270,000	310,000	315,000	317,000	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード		4043		事務事業名称		産業政策事業		所属名		産業政策課	
				単位	2 0 年度	2 1 年度			2 2 年度		
					実績	計画	実績		計画		
事業費 (A)	財源内訳	国		千円							
		県		千円							
		地方債		千円							
		一般財源		千円	13, 890	14, 083	13, 258	13, 812			
		その他		千円							
	主な事業費の内訳			・ 八千代ふるさと親子祭補助金 8, 000, 000円 ・ 八千代どーんと祭補助金 4, 800, 000円		・ 八千代ふるさと親子祭補助金 8, 000, 000円 ・ 八千代どーんと祭補助金 4, 800, 000円		・ 八千代ふるさと親子祭補助金 8, 000, 000円 ・ 八千代どーんと祭補助金 4, 181, 604円		・ 八千代ふるさと親子祭補助金 8, 000, 000円 ・ 八千代どーんと祭補助金 4, 800, 000円	
	人件費 (B)			千円	72, 645. 1	68, 123. 1	69, 893. 8	68, 123. 1			
ト ー タ ル コ ス ト (A) + (B)				千円	86, 535. 1	82, 206. 1	83, 151. 8	81, 935. 1			

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由					
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☐ 結び付いている	本課は平成１８年４月の組織改正により創設され、平成１７年３月に策定された後期基本計画には、産業政策事業について直接的な記載はない。 次期総合計画の施策体系においては、見直す予定。					
			☐ 結び付くが見直しの余地がある						
			☒ 結びつきが弱い・ない						
			☐ 評価対象外事項						
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	交流人口の増加には、継続的に行う必要がある。					
			☒ 達成していない						
			☐ 評価対象外事項						
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	八千代ふるさと親子祭は、観光客の誘致をもって本市の産業と観光の振興に資する。また、八千代どーんと祭は、産業をまちおこしとして捉え、市民一人ひとりが「創造しあう交流の祭」として次世代に継承する。以上のような理念に基づき、実行委員会形式で開催している。このように、本市の産業振興と交流人口の増加に貢献している祭であり、市がその責務として共催すべきものであり、民営化に馴染まない。					
			☒ 可能性はない						
			☐ 評価対象外事項						
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい	所期目的に変更はなく、現状の対象・意図の設定で結果に結びつく。					
			☐ 見直す必要がある						
☐ 評価対象外事項									
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－２、３を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☒ 有効性向上の可能性はある						
			☐ 効率性向上の可能性はある						
			☐ 両方可能性がある						
			☐ 可能性がない						
	⑤－２ 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	☐ 民間委託等	近隣市町村の住民や市街地住民との交流を活性化するため、祭の周知方法や開催内容等について、八千代ふるさと親子祭実行委員会及び八千代ど〜んと祭実行委員会に検討の要請をしていく。						
		☐ 臨時的任用職員等の活用							
		☐ ＩＴ化等の業務プロセスの見直し							
		☐ 受益者負担の見直し							
		☐ 類似事業との統合・役割見直し	類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)			
		☒ 上記以外の方法				実施主体 (所管部署)			
		⑤－３ 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☒ ある	八千代ふるさと親子祭花火大会会場と八千代ど〜んと祭の来場者用の駐車場として使用している広域公園用地が「新川周辺地区都市再生整備計画」により、平成２２年度から５か年間総合グラウンド等の整備が予定されているため、八千代ふるさと親子祭実行委員会及び八千代ど〜んと祭実行委員会と協議調整を図りながら、今後の祭の開催実施にむけて検討する必要がある。				
	☐ ない								

コード	4043	事務事業名称	産業政策事業				所属名	産業政策課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			近隣市町村からより多くの交流人口の増加を図るため、ポスター、インターネット等の周知方法の充実を図っていく。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☒ その他							
	☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			交流人口の増加は見込まれるが、警備等の経費が増加する。		
			削 減	不 変	増 加			
	成 果	向 上	☐	☐	☒			
		不 変	☐	☐	☐			
		低 下	☐	☐	☐			

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
祭開催時のゴミ減量（リユース食器等の使用） 産業振興基本条例の制定(平成20年11月 1 日)									

所属長コメント	八千代ふるさと親子祭実行委員会や八千代どーんと祭実行委員会と連携し、今後ともゴミ減量につながるクリーンな祭の開催を継続・定着させたい。 また、交流人口の増加による産業振興を図るため、八千代ふるさと親子祭実行委員会や八千代どーんと祭実行委員会と連携し、インターネットを活用する等、周知方法の充実を図る必要がある。 なお、花火会場となっている県立八千代広域公園用地において公園整備の予定があり、今後、祭の開催及び内容について、検討していく必要がある。								
評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続			祭の円滑な運営と交流人口の増加を図るため、開催等については、課題解決に努め、推進すべき。 祭の開催等については、課題解決に努め可能なことから順次推進すべき。施策体系については次期総合計画の策定にあわせ見直すべき。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☒ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☐ 現状のまま継続									